

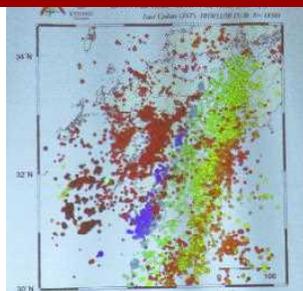
# 『「大地震・大津波から生命を守るために大切なこと(3年生)』風景

平成30年11月30日

## 【学校安全総合支援事業に関する講演】

本校は、校区内の一部が志布志湾に面しています。南海トラフ巨大地震が発生した場合、最大震度6強、津波の到達までの時間は約15分~20分、想定される津波の高さは10mとされ、海岸地域において大きな被害が及びことが予想されます。

そこで、本事業では、海岸線に近く、津波対策を課題としている学校間の連携や家庭・地域との連携強化をめざして本事業を実施しています。



【1年間で発生した地震】



- 今日の講話で私の考えが大きく変わりました。地震の強さで逃げる場所を変えなければならないという事を私は今まで知りませんでした。いつ起こるか分からない地震が起こった時、どうすればいいのか考えておきたいです。津波が来る速さにも非常に驚きました。今日は、お忙しい中わざわざ起こし下さり、ありがとうございました。地震が起こった時、今日の事を思い出して生かしたいです。
- 自分たちが、ウツサや曖昧な情報として捉えていた防災について、専門の先生のお話を聞くことで確実な情報として結び付け、理解することができました。地震や津波は、人間の手では止められない自然災害なので、周りの環境を人間に任せるのではなく、自分自身が、そして一人一人が自分の事だと思える事が大切だと思いました。そして、どんな事にも備えと努力は必要であり、全ての物事において、日々忘れてはいけないことがあるのだなという事に気付くことができました。



「災害は、忘れたころにやってくる。忘れなければ防げる」



- 井村先生のお話を聞いて、地震、津波に対する意識が大きく変わりました。今までの避難訓練などでは、「海から遠く離れた高いところへ逃げる」と教わってきましたが、逃げ方を地震の種類によって変えなければならないという事に驚きました。志布志は、いつ大きな地震・津波が来るか分からないのでどのように対処すればいいのかも考えなければならないなと思いました。また、最後の動画は、津波の恐ろしさを再確認させられるものでした。
- 私も最初は、大きな津波も小さな津波も同じ行動をとっていれば助かることができると思っていました。でも、井村先生のおかげで、適切な行動を知ることが出来ました。私が、一番印象に残っているのは、たった3分で自動販売機が流されて、5分経つと家までが流されていて、とても信じられませんでした。この津波の映像、それ以上の津波が来たら、今日考えさせられたことや、教わったことが本当にできるかなと思いました。今日の話を家族に話し、一緒に考えて自分たちの命を守ろうと思いました。